

議員出前講座 in 大分県立大分舞鶴高等学校



開催日：令和7年2月19日（水）
場所：大分県立大分舞鶴高等学校
（加藤 寛章 校長）
受講者：1・2年生 28人
派遣議員：御手洗 朋宏 議員
三浦 由紀 議員

▲ 御手洗 朋宏 議員 ▲ 三浦 由紀 議員

今回は、大分県立大分舞鶴高等学校の生徒1、2年生の希望者を対象に、放課後に講座を開催しました。

講師を務めた御手洗議員と三浦議員は、暮らしに関わる政治、県議会の仕組みと役割や県議会の広報活動などについて説明しました。

生徒たちからは、「どうしたら大分県の観光を盛り上げられるか」や「県立高校の全県一区制度についてどう思うか」など、多数の質問がありました。



《 生徒感想 》

- 観光や議員になるための質問などに真摯に答えてくださってとても嬉しかった。政治に早く参加できるようになりたいと思った。
- 政治に対して全く興味がなかったが、（議員は）条例などを作り、大分の経済や私たちの生活を支えてくれていると知り、議員という仕事はカッコいいんだと気づくことができた。今回の講座を心に留めて、選挙や政治に積極的に参加しようと思う。
- 自分自身が半年以内に選挙権を手に入れることや、最近県内で多くの選挙が行われていることから興味が湧き、参加した。若者の投票率が低いことに対して強い危機感を感じているので、これからの未来を担っていくためにも、周りの人に呼びかけていきたいと改めて思った。